

現在の保湿化粧品によるケアは、緩和ケア

「現在の多くの保湿化粧品は、肌が乾燥してザラザラやカサカサになるのを一時的に落ち着かせるために使われている」ということです。これは『応急対処効果』、その場しのぎの『緩和効果』を提供します。

このことは、現在の多くの保湿化粧品が、乾燥による肌の不快感をその場で一時的に和らげる(緩和する)だけで、長期的な乾燥肌の解決にはならないということです。

具体的には、保湿化粧品の場合、一時的に乾燥によるザラザラやカサカサやツッパリは落ち着きますが、長期的な乾燥肌の根本的な解消にはならない製品であることを意味します。

これは科学的事実ですが、ほとんどの方は知りません。化粧品会社のスタッフも、このことを知らないのではないのでしょうか。